

●小坂小中学校を象徴する行事「あかしあ集会」

小中一貫教育校となって12年。さまざまな合同行事を行っていますが、なかでも象徴的なのが12月10日に行った「あかしあ集会」です。

今年のテーマは「150周年・77周年『絆』あいをもってかたい絆でしあわせいっぱいあふれる会にしよう」でした。サブテーマが「あ・か・し・あ」の頭文字となっています。

小中混合21グループによる「じゃんけん列車」、「学校〇×ゲーム」で楽しみ、最後に、色紙をつなぎ合わせて「絆の輪」を作り、全員で輪になりました。小中9学年が一つになった瞬間でした。閉会式では小中代表児童生徒から「小中の絆を今後も深めていきたい」等の感想がありました。



▲全校児童生徒でつなげた「絆の輪」



▲じゃんけん列車



▲早口ゲーム

「小中の絆を今後も深めていきたい」等の感想がありましたが、中学生の「小中一貫校らしくて良かった」という言葉が印象的でした。寒い時期ですが、心がとても温くなる集会でした。「絆の輪」は現在、児童生徒職員玄関に吊り下げています。学校にお立ち寄りの際にはご覧ください。今後も本校ならではの小中合同行事を継続して、安心して楽しい学校づくりに努めていきます。



ブレットさんの

いんたーなしょなる

Volume:34

国際コーナー

Summer Holidays

皆さんご存知の通り、オーストラリアで12月、1月、2月は夏です。クリスマスを含め、社会人は普段クリスマスの1週間前から、1月の2週間目まで休みにしています。学年も12月の中旬で終わります。学校で年の最後の日のはまつりみたいなもので、「スリップスライド」という長いブルーシートを水とソープをかけて、ぬるぬるしたシートを滑る遊びや水鉄砲を使う先生対生徒のウォーターファイト等、色んな水遊びが楽しめます。そして夏休みに入り、新学年は2月の1週間目あたりで始まります。こういう風に、年が変わると学年も変わります。私にとってそれは当然で、一番わかりやすいのに、何で他の国ではそうじゃないといつも不思議に思っています。

大人も子供も皆休みなので、クリスマスや正月あたりにオーストラリア人は家族で旅行することが多



▲学校で「ウォーターファイト」の様子

いです。キャンプを好きな人がたくさんいて、海外旅行する家族もいます。私も学生の頃、毎年クリスマスにメルボルンにいる親戚と過ごしました。同じオーストラリアでも



飛行機でパースからメルボルンへ行くのには5時間もかかります。

夏と言えばやっぱりビーチですね。オーストラリアではビーチはとても綺麗で、もちろん夏にオーストラリア人は海へよく通っています。しかし、オーストラリアでは日差しが特に強く、オーストラリアは皮膚がんの発生率が世界で最も高い国の一つです。オーストラリア人の3人に2人は、一生のうちに何らかの皮膚がんを診断されます。有害な太陽光線に対して、安全にアウトドア活動をするために、「Slip, Slop, Slap」という健康キャンペーンが有名になって、この3つのルールを守るようにオーストラリア全国で説かれています。「スリップ」とはシャツを着ること(泳ぐときはラッシュガード)。「スロップ」とは日焼け止めを塗ること(2時間ごとに塗り直すのが強く勧められています)。最後の「スラップ」とは帽子を被ること(野球帽は首や耳を守らないため、勧められていません)。

小坂町は今、逆の立場で、寒さに対する体の心配があります。皆さんも体を大事にしましょう！



Slip Slop Slap



▲「Slip, Slop, Slap」のスローガンとマスコットキャラクター

※ブレットさんの原文をほぼそのまま掲載しています。